

令和6年7月30日
札幌開発建設部

漁川ダムの貯水量が回復 ～農業用水の自主節水を終了しました～

漁川ダムでは、先日の降雨によりダムの貯水量が一定程度回復し、今後の水使用に見通しがついたことから、利水関係者で協議した結果、恵庭土地改良区による農業用水の自主節水を終了することとしましたのでお知らせします。

漁川ダムでは、「石狩川水系漁川ダム利水地区渇水調整協議会幹事会」における協議結果に基づき、6月27日から恵庭土地改良区による農業用水の自主節水を開始、最大約30%の節水を実施してきました。

7月28日～29日にかけての降雨によりダムの貯水量が一定程度回復し、今後の水使用に見通しがついたことから、恵庭土地改良区による自主節水を終了することとしましたのでお知らせします。

■節水の概要

恵庭土地改良区（農業用水）

6月27日からの最大約30%（1.0m³/s）の自主節水を7月30日15時を以て、終了しました。

※「石狩川水系漁川ダム利水地区渇水調整協議会」構成団体

石狩東部広域水道企業団

恵庭土地改良区

王子製紙（株）

札幌開発建設部

【問合せ先】

（1）渇水調整協議会及び水利権に関すること

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

公物管理企画課 上席専門官 柴田 誠（電話番号 011-611-0328ダイヤル）

（2）ダムの管理運用に関すること

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

河川管理推進官 増田 精治（電話番号 011-611-0340ダイヤル）

札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>

